



福岡とびうめ応援レター部

～福岡STUDENT-REPORTERS～

現地スタッフ 本田 竜大先生 (八幡南高校)

阿部 安珠 (八幡南高校) 香山 真里 (折尾高校) 奥野 伶奈 (筑紫台高校)



7月29日から福島県の郡山総合体育館で「第86回全国高等学校卓球選手権大会」が行われました。

会場は、すでに観客であふれかえっており、選手達を応援する姿が見られました。

私達は福岡県代表校、希望が丘高校の岩越帆香選手、松井清美監督を取材しました。



↑ 岩越 帆香選手

Q 1.心に残っている先生(コーチ)からの言葉は何ですか？

A 1.プレッシャーに弱く、ラケットがうまく振れなくなる時があるがそんな時に『思い切って振れ』と言うコーチからの言葉を思い出します。(岩越選手)

Q 2.目標としている選手は誰ですか？

A 2.現在世界的に活躍している早田ひな選手です。

Q 3.今後の目標は何ですか？

A 3.優勝することです。

Q 1.希望が丘高校卓球部のモットーとして掲げていることは、何ですか？

A 1.感謝の気持ちを忘れない。(松井監督)

Q 2.今日の試合はどうでしたか？

A 2.3番手のダブルスが接戦だったことが印象に残っている。

相手の向かってくる気持ちを強く感じたが、最後は技術力の差が出たのではないかと思います。

Q 3.注目してほしい選手は誰ですか？

A 3.岩越&柴田ペア。



↑ 松井 清美監督



← 希望が丘高校
女子団体メンバー



← 藤森
友菜選手



← 柴田
理彩選手(左)
岩越
帆香選手(右)

大会速報

『はばたけ世界へ 南東北総体 2017』

<http://2017soutai.jp/>



配信元

福岡県高等学校体育連盟

TEL 092-621-9394 FAX 092-621-9431

Mail info@fukuoka-koutairen.jp

<http://fukuoka-koutairen.com>



福岡とびうめ応援レター部

～福岡STUDENT-REPORTERS～

現地スタッフ 本田 竜大先生 (八幡南高校)

阿部 安珠 (八幡南高校) 香山 真里 (折尾高校) 奥野 伶菜 (筑紫台高校)

希望が丘高校男子ダブルス 2回戦進出!



↑左:蛭田龍選手、右:阿部悠人選手(希望が丘高校)

Q. 他の学校にはない、希望が丘高校独自の強みはありますか?

A. (蛭田)「全体のレベルが高いため、チーム全体で戦っているので**団結力**が強いことです。」

Q. 心に残っているコーチからの言葉はありますか?

A. (蛭田)「**徳を積む**。小さな日々の積み重ねが、今に繋がっていると教えられました。」

(阿部)「**感謝の気持ち**を忘れない。保護者や仲間の応援が自分たちの力になっていると思います。」

Q. 今後の目標を教えてください。

A. (蛭田)「**IH**で優勝することです!」

(阿部)「私はまだ1年なので、しっかり**元気**を出して精一杯頑張ります!」

希望が丘高校の成績 (7月30日現在)

女子学校対校: ベスト8進出

男子学校対抗: ベスト4進出

大会速報

『はばたけ世界へ 南東北総体2017』

<http://2017soutai.jp/>



感謝の気持ちを
忘れずに試合に挑む

男子ダブルスに出場した蛭田選手(3年)と阿部選手(1年)。学年の違いはある二人でしたが、ぴったりと息のあったプレーで相手の選手達を圧倒していました。四学香川西高校にストレートで勝利し、見事2回戦進出を果たしました。

【試合結果】

1回戦 希望が丘高校 VS 四学香川西高校
3 | 0

2回戦 希望が丘高校 VS 静岡学園
1 | 3



↑左:蛭田龍選手、右:阿部悠人選手(希望が丘高校)

配信元

福岡県高等学校体育連盟

TEL 092-621-9394 FAX 092-621-9431

Mail info@fukuoka-koutairen.jp

<http://fukuoka-koutairen.com>